ロシア宣教レポート

(河瀬愛子宣教師候補)

お祈りくださっている皆さまへ

2016年12月号

<子供礼拝&集会の様子>

教会での子供礼拝も村での子供集会も、先生方は子供たちをハグして迎えます。子供たちは、先生方の何気ない声かけやスキンシップが大好きです。賛美や祈りの時は(主を礼拝する意味で)立ちます。メッセージの時は座って耳を傾けていますが、どうしても15分くらいすると集中力がなくなってくるので、祈りが必要です。賛美や御言を覚える時は振り付けを考え、子供たちが面白いように、また覚えやすいようにしています。この振り付けを子供たちは気に入っていて、ほとんどの子供たちは恥ずかしがし

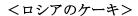
(11月6日(日)教会25周年記念写真)



メッセージの後はメッセージにちなんだ制作やゲームをして、楽しみながらメッセージの内容を深め確認していきます。それをやりたくない数人の子供たちは自由に他のことをしています。

一人一人の子供たちは個性があるので、すべての子供たちが100%満足するということは難しいですが、礼拝や集会全体が楽しく、明るく、子供たちにとって興味がわくように工夫されています。一年間を通して教会学校の先生方の為の学びが定期的にあり、どのようにすれば子供たちに良い物を提供できるかと先生方と日々 励んでいます。

その中心が福音であることを忘れず御霊によって導かれていきたいと願っています。





ロシアのケーキは「色とりどり」で明るいイメージがあります。丸い大きなケーキでは、同じケーキが2つあることはない気がします。そして、高いケーキほど美味しいです。クリスマスや復活祭、記念日などには教会でも家族でも大切な1品はケーキです。ケーキを買っている人たちを見ると、今日は誰かにとって大切な日であることを思います。日本もロシアもそんなに違いを感じないです。ただ、ロシア人は甘い物が大好きであることは店にある品数を見れば一目瞭然です(クッキー・チョコレートなどなど)!

- ・ロシア語での祈り&メッセージ、奉仕の導き(教会・ヤースノエ・ノボネジノ)。
- ・宣教師&牧師、教会学校の先生方と良きチームワークの中、奉仕に励めるように。
- ・子供たちの心をとらえ、魂への配慮ができるように。
- ・9/17 日本人会の交わりは、教習所の試験(理論)の為、行けませんでした。 12 月下旬に交通警察の試験(運転)がある為、お祈りください。
- ・父が 12/6 下血(4 年前の前立腺癌が原因か、まだ分かりませんが)。父の健康が支えられるように。 両親の救いの為。

<河瀬師の連絡先>

- ・Eメール kitanodaiti2011@yahoo.co.jp
- ・goo ブログ「北の大地に花が咲く」
- ・Face Book「Aiko Kawase」 Tel (日本から)010-7-914-722-85-87

(秋に 5 回集会を休まなかったヤースノエの 子供たちとマリンパークへ)



会計報告 2016.11.30 締切

五日刊日 2010.11.00 柳月9月		
1.収入の部 2016.9~11		
(1)	繰越金 5月末日	196,049
(2)	団体から献金	151,400
(3)	個人献金	159,000
(4)	匿名献金	0
(5)	その他収入 利子	0
計		506,449
2.支出の部 2016.9~11		
(1)	教団本部へ送金	190,000
(2)	郵送料	15,422
(3)	印刷費	0
(4)	交通費	0
(5)	振込手数料	1,890
計		207,312
3. 繰越金 (収入-支出)		299,137

2016.9~11 献金者名(敬称略、受領順)

柴又教会、齋藤孝志、大島キリスト教会、川口恵子、 伊藤節、高槻第一キリスト教会、茅ヶ崎教会、三浦ヒデ子、 吉崎侑、渡辺聰子、蒲郡キリスト教会、錦織寛・由香、 西古屋陽子、西松福之助・康子、森脇恵美子、鈴木浩二・ 知恵、中江千可、中山英治・百合子、飯塚君江、東京中央 教会婦人会、秦野キリスト教会、自由ケ丘キリスト教会、 成田教会有志、上野教会サフラン会、松沢実喜男、 上野真理子、上原四朗・洋子、黒田晶子、竹田教子、 仁木裕子、羽賀一恵、西原信夫・良子、備籐教子、 和田忠三、細井泰子、鈴木経人、佐藤朝人、喜界キリスト 教会、調布キリスト教会、木下理恵子、静岡梅屋町キリスト 教会、自由ケ丘キリスト教会外部支援会

貴いご献金を、心より感謝いたします。

〒286-0846 千葉県成田市松崎 1924-3 成田教会 「EL0476-28-3944 <u>narita@jhc.or.jp</u> (事務局:日本ホーリネス教団成田教会内) 「河瀬愛子宣教師を支える会」

振替口座 00100-9-264850 ゆうちょ口座 記号10530 番号26778771

支える会事務局から 「レプタふたつでもいいのです」

旧約聖書によると「十一を献げる」べきことが書かれています。新約聖書にはレプタふたつをささげた寡婦を、主イエス様はだれよりもたくさん、生活費全部を入れたと言われたことが記されています。彼女はやもめ暮らしをせざるをえなくなってから、知恵と知識を生かしエルサレム神殿の案内ボランティアをして僅かなチップで生計を立て、そのチップ収入の十分の一をささげていたのではないかと想像されます。彼女の献金を主は高く評価されたのだと思います。レプタふたつ、現在の円に換算すると二百円程度、しかしそれでも主イエス様はだれよりもたくさん献げたとしてくださるのです。ドーンとウン万円をささげてくださる方も有り難いのですが、事務局としてはレプタふたつを献げる方がたくさん起こされるようにと願っています。レプタふたつ、¥200でもいいのです。

河瀬宣教師を支える会事務局代表 黒澤 俊人